

■ 配置イメージ案 (イメージのため、設計段階で変更となる可能性があります)

第1案

(区画整理で予定している700㎡を活用)

地元の子どもから大人まで豊かな関わりを創り出す
“下青井町みんなの公園”

3 施設配置方針図

これまでの座談会意見(機能や施設) これまでの座談会意見(その他エピソード等)

必要となる規模 機能配置の考え方・必要性

小規模なものに変更

■ 複合遊具

- ・ アスレチック系の複合遊具
周囲2mにものを置かない、柔らかい地面
- ・ 国道445号側の歩行者から一番見えやすい場所に配置(遊具で遊ぶ子どもたちの異常を発見しやすくするため)

■ 植栽、フェンス

- ・ ボールが飛び出さないようフェンス等の設置
- ・ 公園の外周に低めの植栽やフェンスを配置(ボールだけでなく、子どもたちが飛び出さないようにするため)

■ 人工芝

- ・ 芝生
- ・ 遊具及びその周辺に配置(遊具からの落下時の安全確保のため)

人工芝に変更

■ 健康遊具

- ・ 健康遊具
周囲2mにものを置かない、柔らかい地面
- ・ 子ども向けの複合遊具に接して配置(健康遊具利用者が子ども向け遊具側の異常を発見しやすくするため)

■ 公衆トイレ

- ・ トイレ 男性小用1, 多目的
- ・ トイレに設置する異常時呼出灯が見えやすく、人の出入りが目立つ場所に配置(近隣住民への配慮のため宅地から離れた場所に配置)

■ マンホールトイレ

- ・ 50名/1基 男女各1+共用
- ・ 災害発生時でも使えるよう、いたずらされにくい見晴らしの良い場所に配置(污水管をトイレと共用するため)

■ 照明灯

- ・ トイレ前は50ルクス以上(10m先の相手の顔がしっかり見える)
- ・ 公衆トイレとマンホールトイレを一緒に照らすことができる場所に配置(安全にマンホールトイレを利用してもらうため)

■ テント設置スペース(3基)

- ・ 地蔵祭りではテントを3張使う
5.4m×3.6m
- ・ 公民館と一緒に前庭広場を囲う箇所に設置(広場に集まる人が利用しやすく、適度な密度を作ることで賑やかさを演出できるため)

■ 飲料水兼用耐震性貯水槽

- ・ 上・中・下青井町、宝来町、相良町
1280人×3リットル×7日間=27トン
- ・ 公園出入口付近に設置(消火ホースをできるだけ短く国道側に取り出せるようにするため)

■ ベンチ

- ・ 東屋、ベンチ
- ・ 前庭広場、遊具に一番近い場所に設置(家族が広場や遊具で遊ぶ子ども、どちらも一番近くで見守れたり、遊んだ子どもたちが休憩しやすい位置に設置することが望ましいため)

■ 前庭広場

- ・ 地蔵祭りには100人くらいが集まる
100人×4㎡=400㎡
- ・ 公民館敷地に一番近い場所に設置(公民館と一体的にイベント等できるようにするため)
- ・ テント設置スペースを除くと、58名が集合可能(4㎡/人で算出)

■ 照明灯

- ・ 照明灯(時間限定)
- ・ 公園全体を3ルクス以上(4m先の人の挙動がわかる)
- ・ 公園中央部に配置(円形に照度が広がり、一番効率が良いため)

面積を前回より大幅に増加

※現時点のイメージ(案)であり、設計により変更する可能性があります。

第2案 ※新規提案

(南側市有地、公民館予定地と一体的に活用)

※縦方向を22mから31mに広げた場合

